

はあとのあと

“心を綴ったノート” “心が奏でる音”

2012(4)
第28号



珠洲デカ曳山まつり (宝立町)

病院理念

“市民の心の支えとなる、地域の中核病院に”

1. 疾病の予防から在宅医療までの一環した体制の確立を目指します。
1. 安心と信頼の地域医療を目指します。
1. いたわりの心で皆様の健康と命を守ります。

目次

- ・鼠径（そけい）ヘルニア 1
- ・「赤ちゃんにやさしい病院 Baby Friendly Hospital」認定にあたって 2
- ・電子カルテが導入されたらどうなるの？ 3
- ・10月からのニューフェイス
- ・医療講座 4
- ・グリーンカーテンフォトコンテスト入賞



皆さんは鼠径ヘルニアという病気をご存じでしょうか。あまり聞き慣れないとおもわれるかもしれませんが、いわゆる“脱腸”といわれればピンとくる方も多いのではないのでしょうか。鼠径ヘルニアは普段は痛みなどの

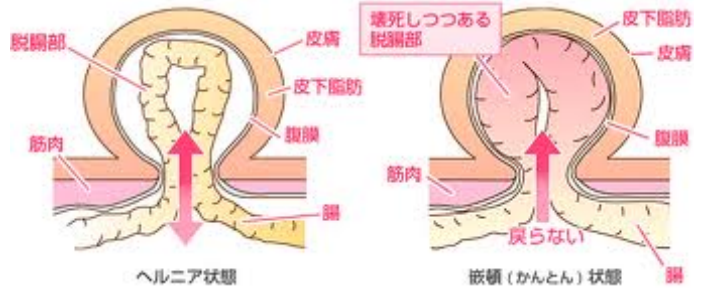
症状を伴わないことも多く、診察時に股をみせるのは何となく気が引けるということで、多くの方が自覚しながらも“こっそりと”隠し持っていることが多いようです。確かに鼠径ヘルニアは良性疾患であり、進行性に病状が悪化するわけではありません。しかしながら、時として鼠径ヘルニアが生命に関わるような病態を引き起こすことがあります。そこで今回は、鼠径ヘルニアについて、その病態、治療法についてお話しさせていただきます。

「鼠径」とは、「足のつけねの部分」のことをいい、「ヘルニア」とは、「はみ出している状態」のことをいいます。つまり「鼠径ヘルニア」とは足の付け根の筋の隙間から腹腔内容（腸管や、腹腔内脂肪など）



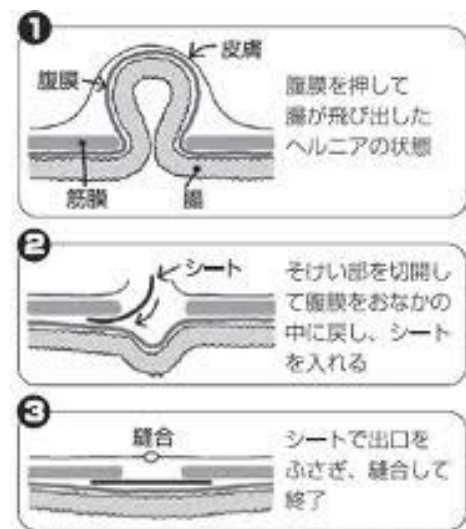
がはみ出してしまう病気です。新生児にみられる先天性のもの、成人以降に発症するものとがありますが、後者は加齢性変化により筋肉が衰え、隙間が広がることがその原因と考えられています。また鼠径ヘルニアは、お薬などの保存的な治療では治すことはできず、唯一手術のみが根治療法となります。

では鼠径ヘルニアはなぜ治療が必要なのでしょう。冒頭でも述べたとおり、ただ単にヘルニアがあるだけ（腹腔内容がとびだしているだけ）では特に症状を認めないことも多く害はありません。しかしながらはみ出している隙間が狭く、その隙間から腹腔内容が大きく飛び出してしまったまま戻らなくなってしまうことがあります。この状態のことを“鼠径ヘルニア嵌頓（かんとん）”といいます。そして小腸が嵌頓してしまったときには、腸閉塞（腸がつまってしまう）や腸壊死（腸の血の巡りが悪くなり腸が腐ってしまう）をおこすことがあり、全身麻酔下



に腹部を大きく切る緊急手術が必要となってしまいます。そして治療が遅れた際には、腹膜炎や、敗血症といった重篤な病気へと発展し致命的になってしまふこともあります。そのような緊急事態を予防するために手術を行う必要があるのです。

手術は基本的には腰に注射をうつ下半身麻酔で行います。（既往歴や飲んでいるお薬によっては全身麻酔で行います。）現在、様々な術式が考案されていますが、当院では主に、メッシュと呼ばれる網目状のシートを用いた治療法を中心に行っています。この方法は、衰えた筋肉の隙間にメッシュを挿入し、蓋をして出口をふさいでくる術式で、過去に考案された糸で隙間を縫い縮める術式に比べると、手術直後のつっぱり感の軽減や、再発率の面において優れています。手術は小一時間ほどで終了し、翌日からは手術前とほぼ同じ生活が可能で、手術後約3～4日で退院可能です。“嵌頓”し緊急手術を行うことと比べると、予防的手術は体に優しい治療といえます。



鼠径ヘルニアの手術法

実は気がついていただけでなかなか受診するきっかけがなかったという方は、これを機に一度当科へ相談にきてみてください。

「赤ちゃんにやさしい病院 Baby Friendly Hospital」認定にあたって

母乳育児は世界中どこでも普遍的に行われるものであり、どこで生まれる赤ちゃんにとってもかけがえのないものです。母乳育児は母親にとっても子どもにとっても当然の権利であり、肉体的、精神的、社会的にも利益をもたらすものです。哺乳動物の母獣は、生まれたばかりの我が子を離すことなく、授乳し母乳だけで育てています。授乳することによって、はじめて育児行動が可能になります。これは乳頭に加えられる吸啜（きゅうてつ）刺激による母体の内分泌の変化で育児行動が誘発され代謝、思考、感情など、すべてが育児指向型になるのです。授乳によって、母になるのです。哺乳によってはじめて母を知り、母への執着や基本的信頼感を獲得し、その動物としての生き方を学ぶのです。従って哺乳動物はただ産んだからといって母になるのではなく産まれたからといって子になるのでもなく、授乳し哺乳しないと、親子になれません。

「赤ちゃんにやさしい病院」はユニセフとWHOが進めている母乳育児推進のためのキャンペーンのひとつです。それは「母乳育児成功のための10か条」を実際に行っている施設に対して、「赤ちゃんにやさしい病院」と認定し、さらにこの母乳育児を推進していくという役割を担っていくものです。今回当院も「赤ちゃんにやさしい病院」に認定され、認定式には認定書とピカソのデッサンによるレプリカ（母子が裸で抱っこして授乳している姿が描かれている絵）を授与されました。平成20年4月に当院の産婦人科に山城先生が赴任され私たち看護師並びに助産師は研修会やワークショップ等に参加し学習しました。退院時母乳栄養率が4年前は約50%だったのが今は約95%です。BFHに認定され病院スタッフ一同は「赤ちゃんにやさしい病院であり続けたい」と強い思いでいっぱいです。今後もさらに母と子に寄り添い、よりきめ細やかなエモーショナルサポートで母乳育児支援を実施していきたいと思っています。

母乳育児を成功させるための10か条

1. 母乳育児の方針をすべての医療に関わっている人に、常に知らせること。
2. 全ての医療従事者に母乳育児をするために必要な知識と技術を教えること
3. すべての妊婦に母乳育児の良い点とその方法を良く知らせること
4. 母親が出産後30分以内に母乳を飲ませられるように援助をすること
5. 母親に授乳の指導を十分にし、もし、赤ちゃんが母親から離れることがあっても母親に母乳の分泌を維持する方法を教えてあげること
6. 医学的に必要でないのに、母乳以外のもの水分、糖水、人工乳を与えないこと
7. 母子同室にすること。母親と赤ちゃんが、終日、一緒にいられるようにすること
8. 赤ちゃんが欲しがるときは、欲しがるとまの授乳をすすめること
9. 母乳を飲んでいる赤ちゃんにゴムの乳首やおしゃぶりを与えないこと
10. 母乳育児のための支援グループを作って援助し、退院する母親に、それらのグループを紹介すること



電子カルテが導入されたらどうなるの？

当院では来年の1月1日から電子カルテシステムを導入します。これまでは紙のカルテに記録を記載していましたが、診療データが長期保管でき、より効果的な治療を行えるように、コンピュータ上のカルテに記録を残すようになります。

電子カルテの導入に伴って、受診の流れがこれまでと変わります。簡単に3点ほどご紹介します。詳細については来年1月発行の「はあとのおと」に掲載する予定ですので、そちらもご覧ください。

① 再来受付機

再来受付機という受付をするための機械を総合案内前（予定）に設置します。再来受付機を導入することで、一括して複数科の受付ができるようになり、スムーズに複数の科を受診できるようになります。また、再来受付機の操作は画面をタッチするだけなのでとても簡単です。なお、初めて当院で受診する方、診察券をお忘れになった方は、これまでと同様に総合案内にて受付をしますので、当院スタッフにお申し付けください。

② 中央採血室の新設

これまでは採血を各科で行っていましたが、電子カルテ導入後はほとんどが中央採血室で行うこととなります。採血する患者さんにとっては採血場所が遠くなりますが、その分診察はスムーズに行われますので、結果的に受診者全体の時間短縮ができるようになります。

③ 外来基本カードの発行

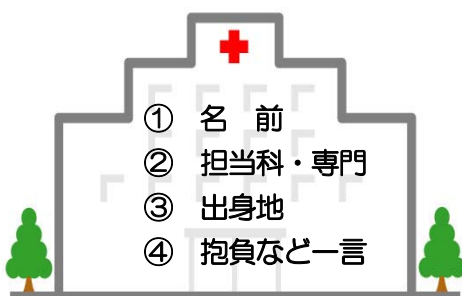
採血やレントゲン、会計に行くときに、外来の受付スタッフから「外来基本カード」という紙をお渡しします。この紙は検査の内容やレントゲンの内容が記載されていますので、検査スタッフや放射線スタッフにわたすことで迅速な対応ができるようになります。

以上が大きな変更点として挙げられます。先にも述べましたが、電子カルテの導入で受診時間が短縮できるようになると言われています。ただ、導入で運用が大きく変わるため、最初は反対に受診時間がかかることがあるかもしれません。導入直後は受診される方にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、スタッフ一同より快適な病院環境づくりのために尽力して参りますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



10月からのニューフェイス

10月から着任した医師
1名をご紹介します。



① なかにし あきら
中西 章

② 整形外科

③ 富山県

④ 珠洲に来るのを楽しみにしていました。これからよろしくお願いたします。



医療講座

8月29日、医療講座が行われ、飯田高校の1年生27名が参加しました。この講座は地域医療を担う人材育成を目的として始まったものです。

はじめに追分院長から「生命倫理に関する事」として、医学の歴史や法について講義を行い、「みなさんはこれからいろんな道を進みますが、今回の講義を少しでも参考にしてほしいと思います。みなさん、頑張ってください。」と生徒達を激励しました。その後、診療、看護、技術の3つの部門に分かれて院内を見学し、それぞれの資格取得へのアドバイスを受けたり業務内容の説明を聞いたりしました。参加した生徒からは「薬剤師になるには何年かかりますか?」「検査技師になるにはどんな学校に行けば良いですか?」といった資格に関する質問や、「普段見られないところを見ることができて、とても興味を持った。」「器材なども実際に触らせてもらって、とてもおもしろかった。」など実際に体験することで興味を持ったようでした。

生徒のみなさんの中には、すでに医療関係の道へ進もうと考えている人もいます。まだ医療関係に進もうか悩んでいる人は、医療職という選択肢を考えてみてはいかがでしょうか。当院で共に働くことを楽しみにしています。



グリーンカーテンフォトコンテスト入賞

今年も夏の直射日光を防ぐため、3階東病棟の廊下でアサガオのグリーンカーテンを作りました。夏の一番暑い8月に向けて、6月にプランターに種をまき、7月末にはつるが網の頂上に到達、8月には外の景色が見えないほどのグリーンカーテンができあがり、とても涼しく快適な廊下になりました。

入院されている患者さんや面会に来られる方、さらには当院の職員にも好評だったようで、「とても素敵なグリーンカーテンですね。見ただけで涼しさが感じられます。」「前までは直射日光が入ってきて、廊下を通るだけで暑かったが、グリーンカーテンができからはずっと廊下に居たいほど涼しくなり、とても綺麗だった。」といった感想が聞かれました。

今回のグリーンカーテンを、石川テレビが主催する「石川テレビグリーンカーテンフォトコンテスト」へ応募したところ、なんと当院の写真(右下段)が入賞しました。これを機会に、これからもグリーンカーテンを作り続けて、いろんな人にグリーンカーテンの良さを伝え、少しでも心を和ませることができればと思います。



6月半ば



7月末

8月半ば



フォトコンテスト入賞写真

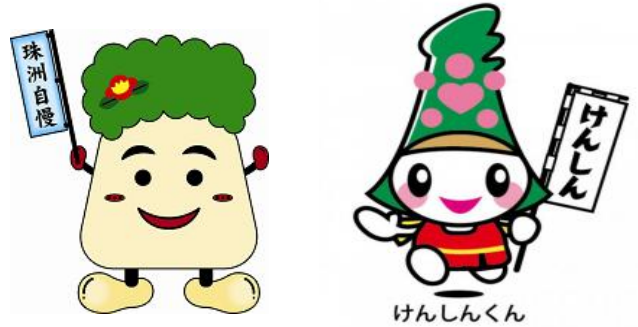
病院フェスタのご案内

珠洲市総合病院の施設や活動を広く知ってもらい、より地域に根差した病院となることを目的として、病院フェスタを開催します。

高規格救急車見学や物忘れ診断、小泊保育所児童の歌や踊りなどさまざまなイベントを用意していますので、ぜひお越しください。

日時：10月27日(土)10時～15時

場所：珠洲市総合病院 1階



わたしたちも会場にいるよ!! 遊びに来てね!!

外来診療日程

平成24年10月1日現在

午前 受付時間 7:30～11:30 診療時間 9:00～12:30

診療科		月	火	水	木	金	
内科	1 診	波佐谷	追分	波佐谷	循環器 ※第1週 辻	波佐谷	
	2 診	追分	寺本	南	追分	中島	
	3 診	寺本	辻	追分	中島	南	
外科		坂本	寺井	坂本	宮永	寺井	
呼吸器外科							小田(ほか)
小児科		和田	横井				
耳鼻咽喉科		榎田	平井/上関	榎田			
整形外科		伊藤・中西					
産婦人科		山城					
脳神経外科		浜田	河原/長谷川	浜田			
泌尿器科		月曜日診療(月曜日が休日の場合、火曜日診療) 栗林/八重樫/角野/中嶋					
皮膚科		越後		永岡	尾高 診療開始 10:00～		
精神科			西村	西村			
健診室		佐々木					

小児科(要予約)

- (月) 三種混合 15:00～15:30
- (火) 慢性疾患 14:00～16:00
- (水) 健康診断 14:00～
- 予防接種 15:00～
- (金) 予防接種 14:30～

産婦人科(要予約)

- (月)(金) 産後2週間健診 14:00～
- (水) 産後1ヶ月健診 13:30～

その他

- (水) 糖尿病予防教室 14:00～15:00
- (月)～(金) 医療相談

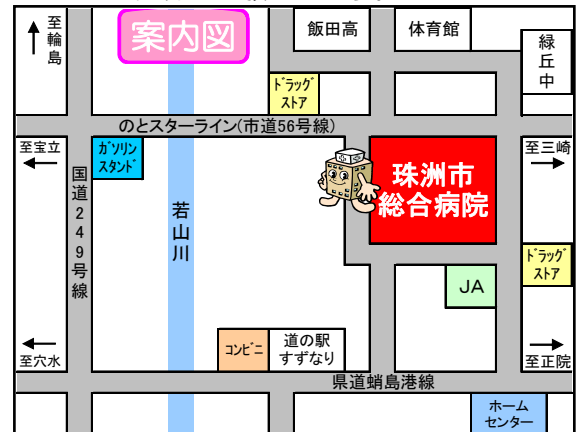
※救急患者は、表示時間に関係なく診療いたします。

※表示日程は都合により、一部変更になる場合があります。

※午後の初診の方は、できるだけ15:00までに受付をお願いします。

午後 受付時間 12:00～16:00 診療時間 14:00～17:00

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	佐々木	中島	佐々木	南	循環器 1回(月金大Dr)
	3 診					
小児科		三種混合	慢性疾患	健診・予防接種	予防接種	
耳鼻咽喉科		榎田				榎田
眼科					馬渡・山田(隔週) 受付 15:00まで	馬渡 受付 15:00まで
産婦人科		産後2週間健診	健診	産後2週間健診		



編集後記

今年は色々な地区の祭りに参加し、暴飲暴食の限りを尽くしたので、2か月で3kgも太ってしまいました。祭りの時期も終わりを迎え、徐々に寒くなってきましたが、みなさん風邪などひかないよう十分注意しましょう。 シム(∇)!!